第4回古賀市生涯学習笑顔のつどいを振り返って

1、日時	・このままでよいのでは ・3連休は避ける ・『〇月・第〇・〇曜日』と固定したほうがよい
2、参加人数	・参加者が少なかった ・若い世代の参加者が少ない
3、会場	・特になし
4、実践報告・講師助言	・2団体の発表がよい ・スライドを使ったほうがよい ・発表時間を厳守してもらう ・若い世代の団体に出演してもらう ・新しい活動の団体に出演してもらう ・中・高生の発表を入れる
5、活動発表	・若い人の発表は、勢いがあってよかった ・一緒に何かをすることで「参加した」という意識になってよい ・発表者の保護者の参加が見込まれる ・アトラクションはあったほうがよい
6、オープニング映像	・特になし
7、参加体制の取り組み	・「高齢者外出促進事業」の効果は大きい ・チラシに参加者の感想を入れる ・委員一人ひとりがチラシを配り、声かけをする ・学校関係者の参加を呼び掛ける
8、役割分担・会場配置	・各団体へ、出演直後に代表者のみでなく、団体みんなに委員からお礼を述べる
9、リハーサル	・特になし
10、ポスターセッション	・特になし
11、つどいの構成	・パネルディスカッションでたくさんの行政区やコミュニティに参加してもらう ・グループ協議あれば、細かい質問ができるのでは
12、その他	・コミュニティ関係の発表だったので、コミュニティの発表の場と勘違いされたのでは ・地域の活動と生涯学習活動の発表があったほうがいい